

現場の作業環境確認

佐藤渡辺の石井社長 安全パトロール実施

佐藤渡辺の石井直孝社長は12日、熊本県御船町で施工する「九州横断道（嘉島・山都）釜出地区舗装工事」の現場で安全パトロールを実施した。写真。



パトロールは全国安全週間に合わせたもので現場の安全や作業環境、働き方改革の実態を把握し、対策を指導した。視察した石井社長は「現場のルールはみんなで決め、みんなで守ることが重要となる。安全に特効薬はない。日々の安全衛生活動を継続し、無事故・無災害で工事を完成させてほしい」と述べた。

九州地方整備局熊本河川国道事務所発注の同現場は、2018年度開通予定の10・8キロ区間のうち、暫定2車線延長820メートルを舗装する。週休2日制を導入しており、工事完了までの完全実施を目指している。工期は17年12月5日から10月31日まで。